

大田区若年性認知症支援相談窓口の設置

若年性認知症の人やその家族から今後の生活にかかわる相談をつうじて、その人の状況や環境を踏まえて寄り添い支援をするため23区では初の支援相談窓口を設置します。窓口には若年性認知症支援コーディネーターを配置し、安心して暮らせるよう支援します。(開設時期・設置場所→令和2年10月・大田区立特別養護老人ホームたまがわ内)

若年性認知症支援コーディネーターの主な業務内容

若年性認知症の方に寄り添い、支援をします

医療

- 認知症疾患医療センター等への案内 (SPECT検査可能な病院)
- ソーシャルワーカーとの連携、紹介
- 受診の支援、主治医との連携



就労・社会参加

- 就労継続の支援 (就労先との調整など)
- ハローワークやJOBOTAと連携した再就職支援
- 大田区立障がい者総合サポートセンターや東京障害者職業センターと連携した就労支援
- ボランティア紹介 (大田区社会福祉協議会など)



社会保障

- 障害者手帳の申請支援
- 自立支援医療の申請支援
- 障害年金等の申請支援
- 傷病手当金の申請支援
- 児童扶養手当、就学援助金、奨学金の申請支援
- 生活保護の申請支援



若年性認知症支援
コーディネーター

福祉サービス利用

- 若年性認知症デイサービス利用支援 (区は令和元年7月から若年性認知症デイサービス事業を実施)
- ケアマネジャーとの連携
- 地域福祉課や地域包括支援センターと連携
- 障害福祉サービス利用支援



権利擁護

- 金銭等預かりサービス (大田区社会福祉協議会)
- 成年後見制度の利用支援



居場所づくり

- 家族会の立ち上げ、紹介
- ニーズに応じた地域での居場所づくり

